

＜消費者講座・若年者(小・中・高・専修・大学等)編＞

	タイトル	内 容	講 師	主催者	対象
1	夏休み親子マネー講座 「親子で学ぶおこづかいゲーム」	親子でおこづかいについて考え、お金の大切さを伝えるきっかけにする。	日本FP協会埼玉支部会員 (ファイナンシャルプランナー)	埼玉県 埼玉県金融広報委員会	小学1～3年生 の親子
2	奨学金を適切に理解しよう	進学に係るお金のことや奨学金制度の現状と問題点などを知り、上手に奨学金制度を利用するための心構えを学ぶ	埼玉奨学金問題ネットワーク	高等学校	高校1年生
3	消費者トラブル、消費者問題	高校1年生を対象に、若年層が巻き込まれやすい消費者トラブル(特にネット関連)について学ぶ	一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会常務理事	高等学校	高校1年生
4	18歳成人に備えて学ぶ消費生活講座	契約について、また、若年に多い消費者トラブル、ネット通販、クレジットカードのしくみ等について学ぶ	消費生活相談員	高等学校	高校2年生
5	お金と物の上手な使い方	お金や物が自分たちの生活を支えていることに気づき、お金と物の使い方に関心を持つことで、目的に合ったものを適切に購入するための考え方を学ぶ	キッズ・マネー・ステーション主宰	小学校	小学5年生
6	悪質商法、契約の基礎知識、スマホ、ネットトラブル	悪質商法、契約の基礎知識、スマホ、ネットトラブルについて学ぶ	消費生活相談員	特別支援学校	高等部3年生
7	食品ロスを削減するためにできること ～環境に配慮した食生活の実践～	食品ロスの現状を知り、日々の暮らしの中で食品ロス削減のために何ができるかを学ぶ	消費生活相談員	高等学校(定時制)	高校1～4年生
8	キャッシュレス時代にキャッチアップ	キャッシュレス決済の基礎知識やメリット・デメリット、身近な例について学ぶ(ポイント制度、クレジット、リボ払い、ローンも含めて)	金融広報アドバイザー	高等学校	高校2年生

<消費者講座・教職員編>

	タイトル	内 容	講 師	主催者	対象
1	消費者教育の意義と進め方	高等学校初任者研修の中で、消費者教育推進法の成立までの流れや、活用できる教材の開発や情報提供、教員がどのような取組をすればよいのかを学ぶ	金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー	埼玉県立総合教育センター	高校教諭

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による学校の休校や夏休み短縮の影響でほとんどの教職員向け講座が中止となりました。
例年の講座内容については、令和元年度以前の講座内容をごらんください。